

## 令和3年度 事業報告

令和3年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス禍の中、地域福祉推進の中核的機関として「互いに支え合い、安心して生活できる福祉のまち・篠栗づくり」を推進し、期待され、信頼される社会福祉協議会を目指し、次の4項目を重点目標に掲げて感染拡大防止対策を図りできる限りの事業を展開してまいりました。①安心して生活できる地域福祉の構築 ②栗の子保育園の運営 ③収益事業の充実強化 ④運営基盤の強化の4項目です。

・地域福祉構築の柱である「ふれあい・いきいきサロン」や、子育て支援事業の「子育てサロン」、障がい者支援事業の「スマイルサロン」等は、三密の回避が難しく中止いたしました。「ふれあい・いきいきサロン」については、「地域つながり活動」として要支援者の見守り、とじこもり防止、介護予防を目的に、福祉協力員を中心に、電話や訪問による見守り、屋外活動等を行いました。その他、区長、民生委員・児童委員、ボランティアの方々の協力を得ながら、直に人と会わなくてもできるボランティア活動を「スマイルプロジェクト」と称して、リメイク布マスクの配布、赤い羽根つながりマスクの作成、手づくり年賀状の配布、オンライン体操等行い、地域に暮らす人や、働く人達がつながりや励ましを感じられる取り組みとなりました。

・栗の子保育園の運営については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に細心の注意を払い日々の保育を実施しました。

・運営基盤の柱となる会員制度と赤い羽根共同募金ですが、厳しい社会状況の中、各行政区の役員をはじめ関係の方々の精力的推進と町民の皆様の温かいご理解、ご協力により自主財源の確保を図ることができました。

・介護保険事業については、訪問型サービスAの生活援助を感染防止対策を行い実施しました。又、生活支援体制整備事業については、協議体(話し合いの場)は中止いたしました。生活支援コーディネーター業務として、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら、地域の福祉ニーズ調査や地域福祉活動の担い手との交流に取り組みました。

・収益事業の衣裳貸出事業については、1年間をかけて広報誌やホームページで事業の廃止を周知し、令和4年第1回理事会・評議員会で承認いただき令和3年度で事業を廃止いたしました。仏舎利殿管理運営事業については、春・秋の法要は中止いたしました。合祀墓と併せて、利用者が安心して利用できるよう整備、維持管理に努めました。葬祭事業については、三密回避の為出来るだけ広い式場を利用していただけよう、行政の協力の下1階式場の利用料を昨年度から引き続き12月まで減額し、葬祭(登録)業者との連携を密に、感染防止対策を実施しながら利用者ニーズに沿った効率的運営に努めました。

## 【主な事業の報告】

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策として実施した事業

### \*スマイルプロジェクト

地域つながりづくり活動（電話、訪問、屋外活動）

リメイク布マスク配付

赤い羽根つながりマスクの作成

手づくり年賀状を独居高齢者へ配付

### \*オンライン活動

オンライン体操 3回 参加者 20人

## 1 地域福祉の充実

### (1) ふれあい・いきいきサロン

○ 中止（開催数・参加者なし）

○ 福祉協力員数（21行政区）199人

### (2) ボランティア活動

○ 団体登録 7団体

個人登録 113人

延べ活動数 67回 延べ活動人数67人

○ 夏休み福祉体験教室 受講者14人 講座2回

聞こえのサポーター養成講座 受講者10人 講座1回

視覚障がい者ガイドボランティア養成講座

受講者17人 講座2回

認知症サポーター養成講座 受講者19人 講座1回

### (3) 児童・少年福祉

○ 福祉教育教材の配付 小学校3校330冊

○ 福祉教材の助成 児童館 3館

○ 子ども育成会へ助成

○ たのしい子育て講座 2回

○ おやこひろば 27回

- 子育てサロン  
ぐり'sママ  
庄区サロン  
乙犬区サロン  
和田区サロン  
田中区サロン
- } 中止

- ぐりっこだよりの発行 年12回
- 篠栗・久山ファミリーサポートセンターの運営
- 産後支援・家事援助に係わるホームヘルプサービス  
利用者 月平均 3人

(4) 高齢者福祉

- しるばア大学 中止
- 老人クラブへの助成（老人クラブ活動・空き缶クリーン作戦）
- マッサージ・鍼灸への助成 31人
- 独居高齢者乳酸飲料配付 398人
- ずっと安心スマイルライフ事業  
相談 0件 契約（継続）1件
- 家事援助に係わるホームヘルプサービス  
利用者 月平均4人
- スマホでつながりづくり講座  
受講者 10人 3日間

(5) 障害者福祉

- 移送サービス 67件
- 身体障害者手帳1級所持者歳末助成 94人
- 療育手帳所持者歳末助成 79人
- 精神障害者保健福祉手帳所持者歳末助成 67人
- 身体障害者福祉協会へ助成
- すまいるサロン 中止
- ふれあいサタデー 中止

（コロナ感染症対策で障害児者に配布のみ）

(6) 生活困窮者自立支援

- 生活福祉資金貸付  
福祉資金 5件 緊急小口資金 10件 教育支援資金 7件
- 新型コロナウイルス感染症特例貸付  
緊急小口資金 158件

|             |      |
|-------------|------|
| 総合支援資金      | 139件 |
| 総合支援資金(延長)  | 64件  |
| 総合支援資金(再貸付) | 106件 |

(7) 一般福祉サービス

- 福祉大会 中止
- 心配ごと相談(毎月2回弁護士・司法書士・相談員)
- 福祉バスの運行
- 福祉用具の貸出
  - 車イスの貸出 66件 69台
  - ポータブルトイレ・介護用品等の貸出 13件
- チャイルドシートの貸出 27件
- 日常生活自立支援事業 5件
- 赤い羽根ふれあい食堂 } 中止
- ひとり親家庭支援 ふれあいバスハイク } 中止
- ひとり親家庭支援 フードサポート事業 開催4回  
延べ207世帯

(8) 広報活動

- 広報紙「社協だより」の発行 年12回
- ホームページの拡充

2 運営基盤の強化

(1) 自主財源の確保

- 会員制度の推進 6,526件
- 共同募金運動の推進 10月～12月

(2) 組織運営の充実

- 理事会 5回開催、内2回書面による決議
- 評議員会 2回開催、内1回書面による決議

3 介護保険事業

(1) 訪問型サービスA

- 利用者 月平均 25人
- ホームヘルパーの研修による資質向上
- 利用者ニーズに沿ったサービス提供

(2) 生活支援体制整備事業

- 篠栗町生活支援・介護予防協議体 中止
- 行政区での話し合いの場支援(城戸区)

4 収益事業の充実強化

(1) 衣裳貸出事業

- 着付け教室の開催 中止

(2) 仏舎利殿管理運営事業

- 春・秋の法要 区画所有者集合しての開催は中止

(3) 葬祭事業

葬儀件数 葬祭場葬儀 151件

栗の子保育園

1 園児数

|    |     |    |     |    |     |
|----|-----|----|-----|----|-----|
| 0歳 | 9人  | 1歳 | 23人 | 2歳 | 27人 |
| 3歳 | 34人 | 4歳 | 37人 | 5歳 | 36人 |

合計166人

2 年間行事

- 4月 入園式 進級式 内科検診 身体測定  
5月 尿検査  
6月 親子遠足 家族の日 地域のお年寄り・ボランティアとの交流(園庭菜園)  
7月 夏祭り プール遊び 中止  
8月 自然体験学習川遊び(ひまわり組)  
プール遊び 中止  
10月 運動会 内科検診  
11月 ささりんピック(ひまわり組参加) 中止 保育参観 5歳児のみ  
実施 地域のお年寄り・ボランティアとの交流(園庭菜園収穫)  
給食試食会 園外保育(交通機動隊・警ら隊見学)  
保育ウィーク 中止  
社会体験学習 マリンワールドバス遠足(ひまわり組)  
12月 生活発表会 クリスマス会 個人懇談 中止  
特別養護老人ホーム篠栗荘慰問(ひまわり組) 中止  
1月 幼年消防クラブ出初式(ひまわり組参加) 中止 歯科検診 尿検査  
2月 節分 観劇会 中止  
3月 地域のお年寄り・ボランティアとの交流(園庭菜園)

- ひな祭り お別れ会 卒園式 終了式  
☆ 毎月 お楽しみ会 避難訓練  
☆ 毎週 園庭開放

3 特別保育

- ・障がい児保育 14人(要支援児含む)
- ・延長保育 月平均 7人 延べ 1,861人

※ 園舎の大規模修繕 (平成13年建築 20年経過)

「令和3年度」

園舎

- ・屋根、吹抜け外壁補修 塗装工事 防水等工事
- 合計 18,034,813円

(内追加工事 木腐食部補修 1,039,500円)